

災害に備えて

危険を感じたら

早めの避難を

大雨や台風などによる災害の起りやすいシーズンになりました。最近、急な豪雨による災害も多く、危ないと感じたら早めに避難することが重要です。

災害から身を守るために、自分が住んでいる地域の危険な場所を知っておくなど、日頃から災害に備えておきましょう。



問い合わせ 総務課 ☎2119

自主避難を希望する場合は市役所にご連絡を

市では、夜間に大雨が予想される場合などには、事前に自主避難できるよう地域の公共施設などを開放しています。自主避難を希望する場合は、あらかじめ市役所に連絡してください。

【連絡先】
災害専用電話
☎7120

また、夜間に大雨が降る中を、屋外に避難するのは大変危険です。その場合は、自宅の2階など、屋内の安全な場所に退避することも重要です。
※ 地域によっては集会所など自主避難場所としている場合がありますので、自治会や自主防災組織に確認してください。

高齢者等見守りネットワーク事業

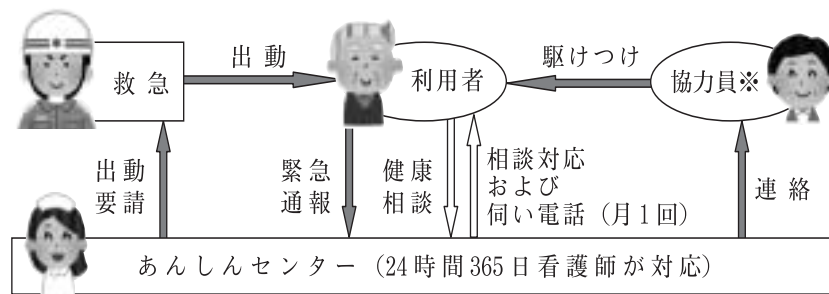
緊急通報システムを利用しませんか

問い合わせ 保険介護課 ☎2144

具合が悪くなったときに、自宅に設置した緊急通報機器の緊急ボタンを押すと、あんしんセンターにつながり、状況に応じて協力員の駆けつけや救急車の出動を要請します。また、健康相談などにも応じます。

対象

- 65歳以上の1人暮らし高齢者
- 75歳以上のみの世帯の方
- ※ 障害のある方も対象になる場合がありますので、福祉課(☎692146)に相談してください。
- 利用料 月額400円(生活保護受給者は無料)
- 申し込み 保険介護課に備え付けの申請書を提出してください。詳しくは保険介護課へお問い合わせください。



※ 協力員とは：緊急通報時に利用者の様子を確認します。協力員は利用者自身で近所の方などに依頼してください。また、協力員はボランティアで、責任は負いません。

【緊急通報機器】



○固定タイプ

ボタンを押すとあんしんセンターにつながります。



○ペンダントタイプ